

働く場所(進路先)の紹介

イナバタイムズ54号で進路についての情報を掲載しました。進路指導部より、各種就労についての情報をいただきましたので、掲載させていただきます。今後の参考にしてください。



①一般就労(民間企業等で雇用関係に基づき働くこと)

◎一般企業

ものを作ったり、サービスをしたりして利益(お金をもうける)を上げるための組織で、多くは、**会社という名前がついています。

◎特例子会社

中勢地区では「特例子会社」という会社を作り、障がい者を雇用する企業が増えています。3月～5月スタートの特例子会社が3社あります。

特例子会社とは、「障害者雇用促進法」上の会社であり、障がい者の雇用に特別に配慮して、民間企業の中に雇用率制度の特例措置として設立された子会社のことです。特例子会社の「特例」とは、障がい者のための施設・設備を改善し、職業生活の指導をする指導員を配置する等の障害者雇用促進法上における「特例」であって、それ以外は普通の会社と変わりありません。

②福祉的就労(障害福祉サービス事業所等で働くこと)

◎就労移行支援(訓練等給付)

「会社で働きたい」「自分の家で仕事を始めたい」と考えている人を対象に、働くための力をつけるための支援をするサービスのことです。

<特徴1> 仕事に必要な挨拶やマナーを身に付ける支援

<特徴2> 体験現場実習

<特徴3> サービスを利用できる年数は2年間。最大1年延長可能。

◎就労継続支援(訓練等給付)

会社での仕事は難しい人が、支援を受けながら働くためのサービスです。

<特徴1> A型とB型があります。

・A型(雇成型)

会社での仕事に近いかわりにお給料が多い。ハローワークからの求人票

が出されたら面接等の選考を受ける。

現在津市内に3社あります。(つばさ、アザレア、グリーンスマイル)

・B型…軽作業が中心なかわりにお給料(工賃)が少ない。

H25年2月現在津市内に29ヶ所あります。

(工房ゆう、サンフラワーガーデン、工房いなば、いすず工房、クローバーハウス、夢楽園、津ファクトリー、津ファクトリー河辺、杉の実作業所、マイウエイ、河芸しいのみ、笠取の里、なごみ作業所、ありんこ工房、たるみ作業所、はくさん作業所、コスモス作業所、むくの木ワークペがさす、おてんとさん、風早の郷、リカバリー、こまつ作業所、ふれあい作業所、トライアングル、ジョブパークみえ、津ワークキャンパス、工房T&T、稲初クラブ)

◎生活介護事業所(介護給付)

日中活動を支援するサービスです。

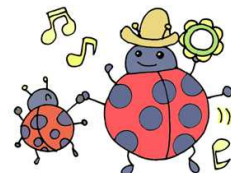
<特徴1>障害程度区分による利用制限あり(区分3~6が対象)

<特徴2>食事やお風呂、トイレなどの支援あり

<特徴3>軽作業や運動・生活するための力を高めるプログラムなどを行う。

H25年2月現在津市内に13か所あります。

(サンフラワーガーデン、ひかり、朝海ハイム、河芸しいのみ、工房いなば、たるみ作業所、はくさん作業所、コスモス作業所、むくの木ワーク、風早の郷、湖畔の郷、NEIRO、津ワークキャンパス)



日中一時支援の追加情報

先日お伝えしました「障がい者支援センターてんとうむし」より連絡をいただきました。先日の情報は、一部「生活介護」の情報となります。日中一時支援については下記を参照して下さい。時間は相談に応じますということでした。

障がい者支援センター てんとうむし

前回からの追加情報

住所 松阪市美濃田町 535 番地

電話 0598-58-1290

FAX 0598-58-1290

定員 10名

時間 相談に応じます。

定休日 土・日・祝日・夏季休暇・年末年始

送迎 30分以内。状況により対応出来る時もありますので、一度ご相談下さい。

予約 不要ですが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

学校の長期休業時の予約 同上

本校が発行している通信とイナバタイムズについて

イナバタイムズについてのアンケートの回答に通信についての言及もございました。そこで、本校が発行している通信について紹介したいと思います。

本校では様々な通信を保護者の皆様に配布しています（表1）。しかし、実はイナバタイムズ以外は、保護者以外への配布は行っておりません。また校外への公開も行っておりません。唯一外部機関への配布、そして公開している通信がイナバタイムズとなります。

表1. 稲葉特別支援学校が発行している通信一覧

| 発行者 | 通信名 | 発行日 | 配布先 | 外部公開 |
|--------|------------------------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 小学部 | 小学部報 | 月1回 | 小学部保護者 | 非公開 |
| 中学部 | 中学部だより | 月1回 | 中学部保護者 | 非公開 |
| 高等部 | 高等部だより | 年1回 | 高等部保護者 | 非公開 |
| 高等部1年 | 1年生学年だより | 月1回 | 高等部1年保護者 | 非公開 |
| 高等部2年 | 2年生学年だより | 月1回 | 高等部2年保護者 | 非公開 |
| 高等部3年 | 3年生学年だより | 月1回 | 高等部3年保護者 | 非公開 |
| 寄宿舎 | たけのっこ | 月1回 | 舎生保護者 | 非公開 |
| 養護教諭 | 保健だより | 月1回 | 本校保護者 | 非公開 |
| 栄養教諭 | 給食だより | 月1回 | 本校保護者 | 非公開 |
| 人権教育部 | 人権だより | 年3回 | 本校保護者 | 非公開 |
| 進路指導部 | 進路だより | 不定期(年8 回程度) | 高等部3年を中心 に、高2年も配布 | 非公開 |
| 学校(教頭) | いな里だより | 年3回 | 本校保護者 | 非公開 |
| 特別支援部 | イナバタイムズ (旧コーディネーター通 信) | 不定期(月1～ 4回、平均2 回)、昨年度は 31回。今年度 28回(3/15 現 在) | 本校保護者、地域の幼 稚園保育園、学校等の 一部、また外部の関係 機関等 | ホームページで 公開(昨年度発 行のコーディネ ーター通信も含 む) |

ご存じのように本校は中勢地区のセンターとしてその使命を担っています。センター的機能として、情報発信はとても重要な役割を持っています。残念ながら、本校においては、2年前まで外部に公開する通信というものは全くございませんでした。また本校には、現在「学校通信」がございません。昨年度小・中学部のコーディネーターとして任命を受け、最初に取り組んだのがこのコーディネーター通信でした。本校保護者の皆様はもちろんのこと、外部機関との連携が最重要課題であったため、まず本校の理解と支援に関わる情報を掲載することを行いました。また、全く情報が行きわたっておらず、困っている保護者の方が多くおられたことも感じていました。そのため、福祉サービスや相談

機関、親の会等、考えられるあらゆる情報を掲載しました。さらに保護者の皆様にアンケートをお願いし、必要としている情報をお聞きし、その大切な回答を元にして掲載記事を考え、現在も継続して発行を続けているところです。

福祉サービスを含め様々な情報等は、3年前までタイムリーになかなか皆様の手元に届かない状況ではなかったでしょうか。この通信に掲載した情報は、すべて外部機関に連絡し、時には訪問して関係を作り、さらに連携もお願いしながら情報掲載の許可をいただいています。そのようにしてお読みいただく皆様の手元にお届けしています。通信の情報によって救われた保護者の方々がられることは、アンケートの回答や直接お話し頂くことで教えて頂きました。これは、特別支援部やコーディネーターとして行うべき重要な仕事となります（もちろんコーディネーターは、これだけを行っているわけではありません）。

学校を理解して頂くということは、より障がい理解に繋がっていくことにもなります。本校の全ての通信が公開され外部に配布されれば、イナバタイムズで校内の記事は掲載する必要はないかも知れません。しかし、現状では公開されておらず、また、昨年及び今年のアンケート共に校内の情報を掲載してほしいという多くの保護者の皆様のご意見もごさいます。学部が違っても他学部の様子に関心を持っていただくことも難しい面もごさいますが、同じ学校の他学部や他学年、校内での取り組みを知っていただくことも大切なことだと思います。様々なご意見もごさいますが、広報活動は特別支援部の役割としては、重要な業務であることを保護者の皆様にもご理解いただければ、ありがたく思います。特別支援部はその名のとおり特別な支援を行う分掌です。保護者の皆様のアンケート結果を基に、今後ともよりよい通信を発行できればと思います。

貴重なご意見を頂き本当にありがとうございます。

卒業祝いメッセージをありがとう



本校の卒業生に「卒業祝いメッセージ」をお送りいただきまして、誠にありがとうございます。メッセージを頂いた皆様を紹介します。（敬称略）

鈴木英敬（三重県知事）、山本教和（三重県議会議員）、舟橋裕幸（三重県議会副議長）、田村憲久（衆議院議員）、芝博一（衆議院議員）、青木謙順（三重県議会議員）、今井智広（三重県議会議員）、杉山熊野（三重県議会議員）、前田つよし（三重県議会議員）、小野欽市（三重県議会議員）、三重県教育委員会

鈴木和也（岐阜県立飛騨特別支援学校小6担任）、生川朋義・櫻井あき子・山本輝義（玉城わかば学園）、伊藤真二・笠井奈緒美・牛ノ濱広典・中川崇之・福島彩（城山特別支援学校）、山田恵子（杉の子特別支援学校）、伊島佳子（豊学校）、岩本光正（津市立西郊中）、宇佐美典子（四日市市立西朝明中）、中森功（白子高校）、下津和代（高茶屋小）、倉田猛司（倉田康平 父）・倉田啓子（倉田康平 母）、駒田みどり、吉田珠美、晒名栄子、吉村恵津子、小國千尋

（文責 小・中学部 特別支援教育コーディネーター 西井孝明）